

最新動画などは
こちらから
東京地連HP



自交総連東京

全国自動車交通労働組合総連合東京地方連合会機関紙

3 / 1
(2026年)

No. 1206

発行=全国自動車交通労働組合総連合
東京地方連合会(自交総連東京地連)
〒110-0003 東京都台東区根岸4-11-10
電話3871-4115(代表) FAX3871-4120
発行人=林 悦夫
1部50円 郵送料別
(毎月1日の1回発行)
郵便振替口座 00110-2-66026番
購読料 前納制 1,500円
昭和51年11月5日第三種郵便物認可

全
都
協
共
同
版
教



東京地連は2月3、4日、ニューウェルシティ湯河原にて春闘討論集会を開催(来賓等含め28組合105人が参加)。ライドシェア全面解禁阻止とノースライド堅持とする2本柱で26春闘のたたかいを強化していくために討議しました。

主催者を代表して 法律事務所の永井弁護士が講演しました
徳永委員長は「解散総選挙や消費者委員会の延期で運賃改定は遅れそうだが、分散会でさまざまな観点から議論をお願いしたい」とあいさつ。続いて東京地評・井澤事務局長から「26春闘のスローガンにもあるように運賃改定ではノースライドを堅持するためにも活発な議論を」と題し、高城自交総連書記長。第2部に「飛鳥裁判の進捗」として東京南部

必ず堅持を
ノースライド

26春闘方針案を提
起した林書記長は

全単組で
要求実現させ



高砂自動車労組
太田 昇さん

初めて参加して

翌日午後には2つの分散会報告があり、①組織拡大につながるSNSの活用や若い世代とのコミュニケーション方法。②自動運転に対する自交総連としての方針を早めに出してほしい。③ノースライドは必ず堅持すると意思統一したなどの報告がありました。

衆議院議員選挙を経て

衆議院解散総選挙が2月8日に投票され、自民党が衆議院の3分2を超える議席を獲得しました。前回の選挙(2024年11月)では自民党の金権腐敗政治に国民の厳しい審判が下り、関与する議員の多くは落選。しかし今回の選挙では多数の小選挙区でこれらの議員は復活当選を果たしています。裏金や統一協会問題について国民に明確な釈明がないのにも関わらず、高い高市支持を追い風にした選挙となりました。

第2次高市政権が発足し、物価高騰対策が望まれるなかで、改憲や大軍拡を進める姿勢を示しています。東京地連は労働者・国民の権利とくらしを守る民主的な政治への転換を堅持します。

基調講演は第一部に「運賃改定でノースライドを堅持するため」と題し、高城自交総連書記長。第2部に「飛鳥裁判の進捗」として東京南部

全体討論では、青年部から活動報告とビキニデー参加支援のお願いや個人タクシー部会立ち上げの報告、組織拡大の取り組みやライドシェア全面解禁阻止のた



会貢献できるのだと実感しました。私も未来へ力を尽くしていく所存です。

大東京自動車労組
西林仁子さん

初めて討論集会に参加しました。基調講演では労働組合が団結する重要性を再認識することができました。また、分散会では各単組の取り組みや問題点について

青年部が呼びかけたビキニデー参加のカンパには、88130円集まりました。

みんなの足となるタクシー

RS全面解禁阻止への賛同を

2002年2月1日に規制緩和が実施されてから今年で24年目となるなか、これまでさまざまな取り組みをしてきまし

池袋駅東口前で実施。19組合45人が結

徳永委員長や高城自交総連書記長、東京地評井澤事務局長の訴えに続きマイクを握った月村西部議

の管理が遠隔操作等

訴えました。

参加したなかには「危険なライドシェアはいらない」と横断幕を掲げビラ入りティッシュを配布しました(上)。引



第152回臨時大会

日時 3月11日(水)10:00 場所 北とびあ 飛鳥ホール
議題 26年春闘方針の具体的戦術方針に関する件
会計報告ならびに監査報告に関する件、他